

法律家になろう

中央大学の全学部生対象!

法曹を目指す学生のための課外講座

Access Map

中央大学茗荷谷キャンパス

〒112-8631 東京都文京区大塚1丁目4-1
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩1分

法職事務室 (茗荷谷キャンパス3階・地下2階)

10:00-17:00 (月~金)

公式
Webサイト



中央大学への入学情報は [こちら](#)



中央大学 受験生ナビ **Connect Web**



法律家への道 を踏み出そう

身近な問題から社会問題まで、
世の中と深く関わる法律。

そのスペシャリストである法律家への道を
法職講座から踏み出してみませんか。

質の高いカリキュラムと中央大学の専任教員や
指導経験豊富な弁護士をはじめとする
OB・OGが強力にサポートします。

憲法

民法

民事訴訟法

行政法

商法

刑法

刑事訴訟法

INDEX

- P.02 法律家ってどんな仕事?
- P.04 法律家になった先輩たち
- P.08 法曹三者になるには?
- P.10 中央大学法職講座とは?
- P.12 法職講座のサポート体制
- P.13 数字で見る中央大学法職講座
- P.14 法職講座のカリキュラム
- P.16 各種講座紹介
- P.26 司法試験合格者座談会
- P.28 法職茗荷谷研究室
- P.30 法職茗荷谷研究室在学生の1日
- P.32 学研連等研究室

動画でさらに詳しくCHECK!





裁判官

公正な裁判によって
社会秩序の維持に貢献

民事・刑事訴訟において、裁判を起こした人と起こされた人、双方の話を聞いて、法律と良心に従い中立公正な立場から判断を行います。裁判官の判決は当事者の人生を左右し、また判例として以降の裁判にも影響を与えることから、非常に責任の大きな仕事です。

裁判所事務官

裁判所における
幅広い事務処理を担当

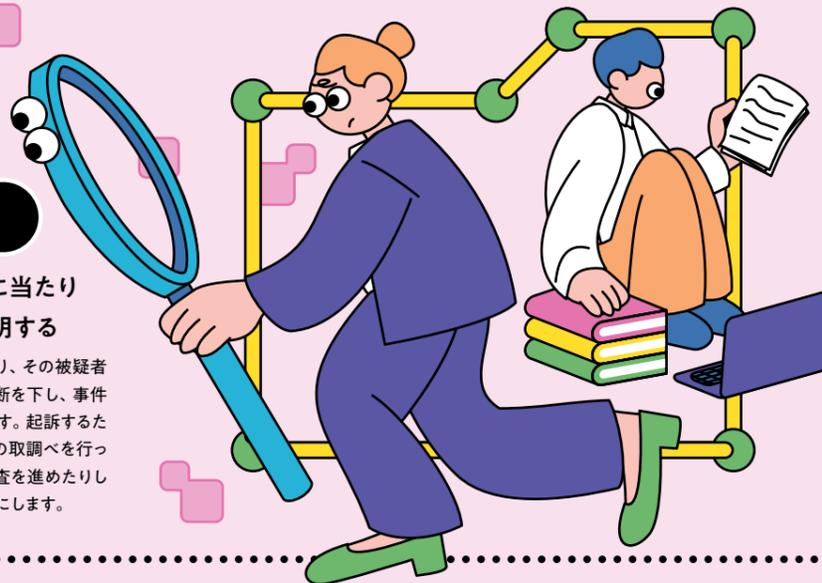
社会情勢の変化等によりますます増大する司法へのニーズに的確に対応し、適正で迅速な裁判の実現を支えるため、裁判事務や司法行政事務を担当します。



検察官

自ら犯罪の捜査に当たり
事件の真相を究明する

犯罪・事件の捜査に当たり、その被疑者を起訴するかどうかの判断を下し、事件についての立証を行います。起訴するために自ら被疑者・参考人の取調べを行ったり、警察と協力して捜査を進めたりして、事件の真相を明らかにします。

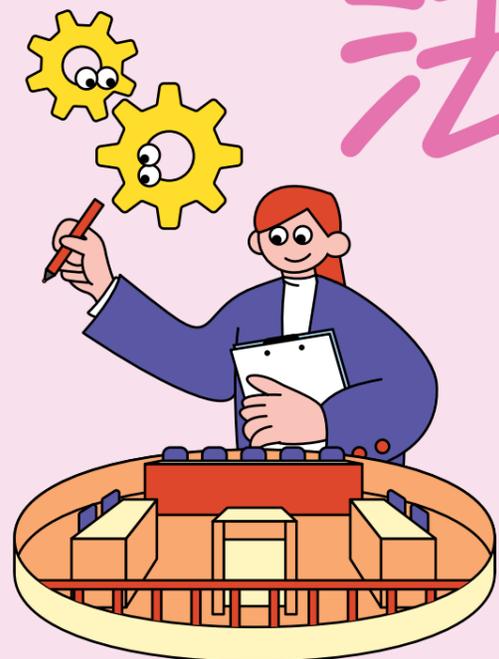
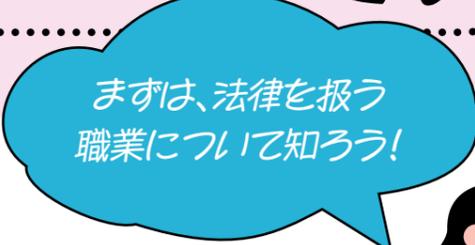


検察事務官

検察庁での
事務処理を通じて
社会の法秩序を支える

検察官の指揮を受け、犯罪の捜査や逮捕状による逮捕、罰金の徴収などの事務を行うほか、総務・人事・会計といった後方支援業務も担当します。これら検察庁における幅広い業務を適正かつ迅速に進め、社会の法秩序の維持等に貢献しています。

法律家ってどんな仕事?



裁判所書記官

裁判所の
円滑な運営をサポート

法律の専門家として固有の権限が付与されており、法廷立会、調書作成、執行文の付与等を行います。弁護士、検察官と打合せを行うなどして、裁判の円滑な進行を確保することも大きな役割の一つです。

弁護士

一般市民の権利を守り
社会正義を実現する

依頼人の利益や権利を守り、トラブルを解決するのが仕事です。個人や法人、官公署の代理人として裁判業務を行うほか、裁判に至る前に紛争を解決・予防するためのアドバイスを行うこともあります。法律相談や、契約書・遺言書といった法律文書の作成にも携わります。



弁護士(インハウスローヤー)

法律の知識を駆使して
ビジネスの成長をサポート

企業の従業員や役員として働く弁護士で、「企業内弁護士」とも呼ばれます。商品取引、合併・買収、知的財産に関わる契約書の作成、独占禁止法や証券取引法といった法律関係の調査など、さまざまな法的業務を担当。複雑化・多様化する企業の法的リスクに対応します。

法制局職員

内閣・国会において
法律づくりをサポート

立法をサポートする国家機関「法制局」に勤める職員。法制局は内閣・衆議院・参議院の3つに設けられており、「内閣法制局」では各省庁が作成した法律案の審査を、「議院法制局」では国会議員からの依頼に基づいて法律案や修正案の立案などを行います。



弁護士(法テラス)

日本全国、全ての人々に
法的支援を届ける

全国どこでも、法による紛争の解決に必要な情報やサービスの提供が受けられる社会の実現を目指して設立された「法テラス」。「近くに専門家がない」「経済的余裕がない」などの理由で法的支援に結びつきにくい方々の法律相談や事件受任を、全国の事務所で行います。



法律家になった先輩たち

弁護士

Moe Sasaki



裁判官

Shohei Narita



検察官

Nobuko Fukutani



法律家の仕事にどんなイメージを持っていますか。勉強が大変そう？ 体力的・精神的にしんどそう？ もちろん楽ではありませんが、とてもやりがいのある仕事です。ここでは中央大学の法職講座を受講して法律家になった先輩たちが、それぞれのワークライフバランスを実現しながら、いきいきと働く様子をご紹介します。

日本の企業の経済活動に法的な観点でサポート

弁護士



佐々木 萌さん

アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
法職多摩研究室・中桜会研究室出身
2021年 中央大学法学部法律学科卒業
司法試験予備試験合格
2022年 司法試験合格
2023年からアンダーソン・毛利・友常法律事務所勤務

仕事のやりがい

企業法務の弁護士として行う案件は、経済・政治など、社会の動きにダイレクトに結びつくため、日本の企業の経済活動に法的な観点でサポートできる点にやりがいや魅力を感じています。自分がサポートした規模の大きい案件が新聞に載ったり、規模が大きい案件でも直接依頼者から感謝を述べられたりすることにもやりがいを感じています。

法職講座の魅力

法職講座では、基礎知識を学んだ後、自分で判例集を読んで理解を深め、わからない箇所は指導員である司法試験合格者などに教えてもらうという方法で勉強していました。実務では初めて見る法律はとて多く、リサーチや書面のドラフトをする際に大学時代に培われた法的思考力の基礎が役立っていると感じます。

On

OnとOffの過ごし方

Off

10:00 出勤・執務
リモートワークや業務の繁忙によりますが、8:00~10:00の間に執務を開始しています。ビジネスアワーはクライアントの電話対応や会議が多いのですが、それ以外の時間や夕方以降の時間帯では書面のドラフトやリサーチ業務を行っています。

19:00 退勤
23:00 退勤時間は日によって異なり、23:00頃になることもあります。リモートワークが可能のため、早めに退勤して家で執務することもできます。

仕事後 ジムに行ったり、事務所のサークル活動に参加したりしています。また、日によっては事務所の同期や友達とご飯に行くこともあります。

休日 友達とご飯に行ったり、ショッピングに行きます。まとまった休暇が取れるときは友達と国内や海外旅行によく出かけます。入所してからは、イギリス、オーストラリアやバンコクなど様々な場所へ旅行に行きました。



インタビュー動画でさらに詳しく知る

弁護士 佐々木 萌さんの学生時代のエピソードやお仕事に関するお話を詳しく知りたい方は、こちらからチェック!



成田 昌平さん

東京地方裁判所

法職多摩研究室・秀朋会研究室出身

2016年 中央大学法学部法律学科卒業

2017年 司法試験予備試験合格

2018年 中央大学大学院法務研究科修了
司法試験合格

2025年から東京地方裁判所で勤務

(取材時は常てん補として
水戸地方・家庭裁判所土浦支部に勤務)

仕事のやりがい

憲法は、裁判官の職権行使の独立を定めています。そのため、具体的な事件について、最終的な判断を自己の良心と法律に従って自分が決め、これに対して他者から干渉を受けることがないという点が、裁判官の仕事の最大の魅力です。現在、民事・家事裁判官として、主に民事訴訟や家事審判・調停事件を担当しています。当事者がお互い納得できる形での和解ができたときなどは、やりがいを感じます。

法職講座の魅力

定期的実施される受講資格認定試験や入室試験は、自己の実力を客観的に見つめ直す良い契機となり、メリハリをつけて学修を進めるために良いペースメーカーとなっていました。また、定期的に試験があることで、適度な緊張感を保ち、モチベーションを維持することができました。法職講座の受講生は、学修意欲が高く優秀な方が多いため、同じ志を持つ仲間と切磋琢磨しながら、より高みを目指せたのも大きなメリットでした。



裁判官

自らの良心と法律に従い、
責任をもって判断を下す

検察官

ワンチームで

真相解明のために尽力する



福谷 信子さん

奈良地方検察庁
法職多摩研究室出身

2015年 中央大学法学部
法律学科卒業

2017年 東京大学大学院
法学政治学研究科
法曹養成専攻修了
司法試験合格

2024年から奈良地方検察庁で勤務

仕事のやりがい

立会事務官をはじめとする事務官や、必要であれば先輩検事がフォローしてくれ、一人だけで仕事をすることができる場所に魅力を感じます。やりがいは自ら真相解明ができる点です。警察と協力して証拠を集めたり、関係者から話を聞いたり、必要であれば自ら事件現場を訪問するなどして、真相解明のために尽力します。

法職講座の魅力

法職講座では司法試験合格に向け、法律の基本的な知識から発展した知識までを体系的に学ぶことができました。様々な講座が用意されているため、自分の苦手分野を集中的に対策することができる点もとても魅力的だと思います。研究室には自習できる環境が整っており、学修を進める上で助けになりました。

On

OnとOffの過ごし方

Off

8:30 出勤・執務

開廷日は、一日中期日がみっちり入っていることが多く、ほとんどの時間を法廷での手続やウェブ会議、調停委員との評議に費やします。その合間に、その他の事件を処理するほか、事件記録を検討したり、判決等を起案したりします。

18:00 退勤

退勤時間は日によって異なりますが、概ね18:00頃に退勤しています。その時の繁忙度により、少し遅くなることもあります。逆に早く帰れることもあります。

仕事後

遠距離通勤のため特急電車で通勤しており帰宅時間が少々遅くなるため、帰りの電車内のスキマ時間で読書をしたり、音楽を聴いたりしてリラックスしています。

休日

休日は、ジムに行って運動をしたり、ショッピングに出かけ、美味しいものを食べたりして、心身ともに十分な休養を取るよう意識しています。また、大学時代の旧友らと会食をしたり、旅行に行くなども、良いリフレッシュになっています。



インタビュー動画でさらに詳しく知る

裁判官 成田 昌平さんの学生時代のエピソードやお仕事に関するお話を詳しく知りたい方は、こちらからチェック!



On

OnとOffの過ごし方

Off

9:00 出勤・執務

奈良地検では、8:30が定時ですが、9:00または9:30出勤も可能であり、私は、9:00に出勤しています。出勤後は、被疑者や関係者の取調べや公判に出席します。多い時には、1日に3~4人の取調べを行うこともあります。その間に事件の記録を検討しています。

19:00 退勤

私の定時は17:45です。残業することもあります。大体19:00までには退勤しています。多くの事件を担当したり、複雑な公判があるときはさらに帰宅が遅くなることもあります。

仕事後

ドラマやYouTubeを観るなどしてリフレッシュしています。同僚と飲みに行くこともあります。

休日

ショッピングや映画を観に行くなど外出することもあれば、家でドラマや映画を観てゆっくり過ごすこともあります。



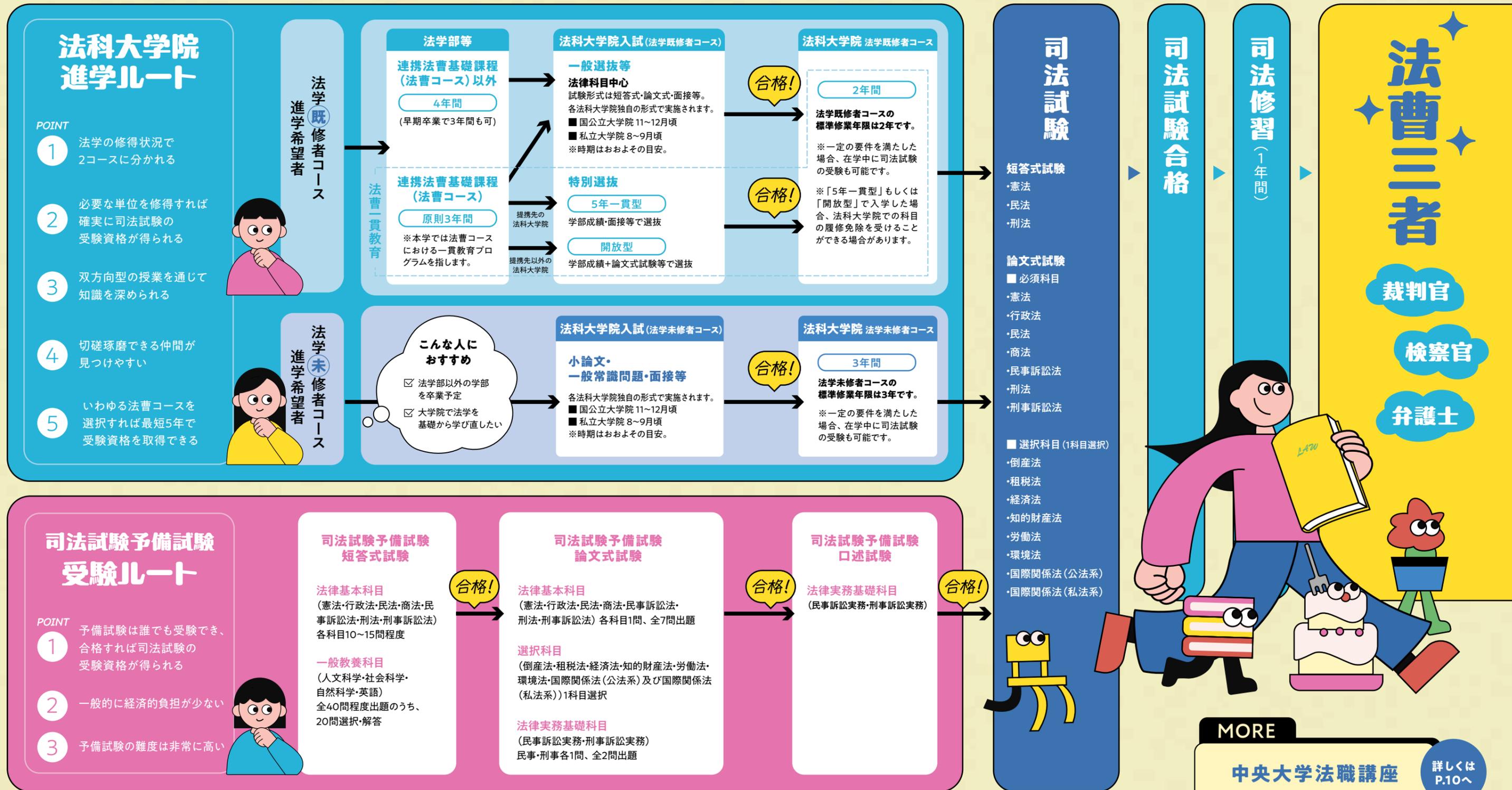
インタビュー動画でさらに詳しく知る

検察官 福谷 信子さんの学生時代のエピソードやお仕事に関するお話を詳しく知りたい方は、こちらからチェック!



法曹三者になるには？

法曹三者(裁判官、検察官、弁護士)になるためには、司法試験に合格する必要があります。しかし、司法試験は誰でも受験できるわけではなく、一定の受験資格が求められます。ここでは受験資格を得る2つの方法、「法科大学院進学ルート」「司法試験予備試験受験ルート」について紹介します。



※法科大学院入試での提出書類は、それぞれの大学に確認してください。
 ※法曹一貫教育(連携法曹基礎課程(法曹コース))は、2019年度以降入学された方を対象とした制度です。
 ※各種制度は今後変更になることがあります。
 ※司法試験および司法試験予備試験の実施に関する詳細は、法務省から発信される各受験案内をご覧ください。

MORE

中央大学法職講座 詳しくは P.10へ

上記のルートで法律家を目指す学生のために、学部の正課授業とは別に開講している講座が中央大学法職講座です。

中央大学 法職講座とは？

法曹を目指す学生に向けた 中央大学の課外講座

「法職講座」は、司法試験合格を目標として、法科大学院進学や司法試験予備試験合格を目指す学生を対象に中央大学が運営する課外講座です。「法科の中央」だからこそその充実した学びと、手厚いサポートが魅力です。

法職講座紹介動画で
さらに詳しく知る



法職講座のポイント

1.

学部を問わず受講可能

学部の正課授業とは異なり、法曹を目指す学生を対象に設置された、中央大学が運営する課外講座です。そのため、法学部以外の学生でも受講することができます。

2.

質の高いカリキュラム

指導経験の豊かな教員、実務に携わる弁護士、司法試験合格者や現役法科大学院生などが講師を担当。工夫されたカリキュラムによって効率よく司法試験に向けた学修ができます。

3.

リーズナブルな受講料

受講料は4年間で35万円程度と、一般的な予備校に比べて非常に廉価なことも、受講生にとっての大きなメリットです。

さらに 学びを深められる 研究室

法職茗荷谷研究室 P.28

中央大学が運営する研究室です。入室試験があり、合格すると司法試験合格者などから少人数や個別で指導が受けられるほか、自分専用の定席とロッカー(定数あり)を貸与されます。

学研連等研究室 P.32

法職茗荷谷研究室以外に、学生が自主的に組織した「学術研究団体連合会(学研連)」所属の6研究室とその他の6つの研究室があります。学研連等研究室に所属しながら、法職茗荷谷研究室の指導を受けることも可能です。

「法律家」を 目指すなら…

4年間の 学びのステップ

インプットとアウトプットのバランスが取れた学び、そして徹底した試験対策によって3~4年間で司法試験合格に向けて着実に実力を高めていきます。

	学修1年目	学修2年目	学修3・4年目
IN PUT	基礎講座 ▶ P.16		
	基礎ゼミ ▶ P.18		
OUT PUT		法律論文作成ゼミ ▶ P.20	
		事案分析力確立ゼミ ▶ P.24	
試験 対策		法職答案練習会 ▶ P.22	
		オーダーメイドゼミ ▶ P.25	

※このカリキュラムは本年度パンフレット発行時点のものです。
状況により変更となる場合があります。

中央大学 法職講座!

法職講座運営委員長挨拶

伝統ある中央大学ならではの綿密なサポートが、法曹として活躍する夢を叶えます。

法職講座は、中央大学の専任教員や指導経験豊富なOB・OGの弁護士が中心となり、法曹を目指す学生の学習をサポートするための課外講座です。法科大学院入試や予備試験に合格できるよう、みなさんの学習を、入学から卒業まで、体系的・段階的・継続的にサポートします。

また、入室試験に合格して法職茗荷谷研究室の室員になると、茗荷谷キャンパス内にある学生研究フロアを利用することができます。法職茗荷谷研究室アドバイザー・同指導員もおり、受講生のニーズや目的に応じて設置される少人数ゼミや答案添削など、徹底した指導を受けることができるほか、定席や個人ロッカーが貸与されるなど、非常に恵まれた環境のもとで学修することができます。

法職講座は、中央大学の伝統があるからこそ実現できる講座です。皆さんもぜひ、志を同じくする仲間たちと切磋琢磨する中で、自身の将来の可能性を大きく広げてください。

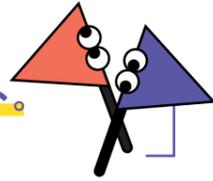


法学部教授 柳川 重規

法職講座のサポート体制

受講前の疑問や不安を解消。法職講座を知る2つのイベント。

※内容・形態は変更の可能性があります。詳細は法職事務室までお問い合わせください。



法職講座受講前イベント

入学直後に開催される
法職講座説明会とオンライン相談会で、
法職講座についての疑問を解消できます。

内容

※過去に実施した内容になります。

- 「法学部・法職講座における教育支援体制について」法職講座運営委員長
- 「中央大学から法曹をめざすことは」司法試験合格者
- 「法職講座のご紹介」法職事務室



入室式・学修ガイダンス

新規入室者に向けて
利用方法や学修方法などを
分かりやすく説明します。

入室式

法職茗荷谷研究室の新規入室者に対して、研究室の利用方法などの説明を行います。

学修ガイダンス

法職茗荷谷研究室の新規入室者に対して、司法試験合格者等が学修方法などを説明します。



学修相談から試験対策まで、受講中のサポートも万全。

質問・相談コーナー

何でも質問・相談できる人気コーナー。

法律の学修を進める上で分からないことがあれば、学生を指導するMA・MCが相談に応じます。学修相談、進路相談など、どんな内容でもOKです。皆さんの質問・相談をお待ちしています。

法職事務室で
予約が必要です。
(無料)

実施時間 月～金曜日 9:00～20:30

対象者 法職茗荷谷研究会会員

※不定期実施のため、実施日は予約時にご確認ください。
※実施方法は状況により変更となる場合があります。



MA・MC

とは?

法職茗荷谷研究室の学生をサポートするため、中央大学のOB・OGが指導に当たっています。MAは、「法職茗荷谷研究会アドバイザー」の略称で司法試験受験直後の方を、MCは、「法職茗荷谷研究会指導員」の略称で司法試験合格者の方を指します。

法職講座
指導相談員
メッセージ

信頼できる情報に基づいて
合格をイメージしましょう。

司法試験、予備試験、法科大学院入試、皆さんは様々なたくさんの情報に接していると思います。ネット検索、動画視聴、生成AIへの質問…。ところで、ここ法職講座には教員・先輩法曹・司法試験の合格者等信頼できるアドバイザーが「身近に」たくさんいます。説明会、相談会、ガイダンス、講座、ゼミで信頼できる最新の情報を手に入れてください。



法職講座 指導相談員
阿部 鋼 弁護士

数字で見る

中央大学法職講座

かねてより「法科の中央」として知られている中央大学。
その実力は、「合格者数」という明確なカタチで表れています。

司法試験合格者数
(中央大学法科大学院累計)

2,653名

合格者数は
私立大学トップクラス! / 全国 **3** 位

これまで法曹界に優秀な人材を数多く輩出してきた中央大学。全国各地のOB・OGとのつながりは、法律家として活躍する上で大きな助けになるはず。

2025年司法試験予備試験
学部在学中合格者数

7名

2011年の司法試験予備試験スタート以来、学部在学中合格者を毎年輩出。学部在学中に司法試験合格も目指せます。(2026年2月5日現在、法職事務室調べ)

2025年
司法試験合格者数

171名

中央大学法学部又は、中央大学法科大学院出身の2025年司法試験合格者数 (2026年1月31日現在、法職事務室調べ)

法職茗荷谷研究会会員
法科大学院進学決定率

78.4%

2025年度法職茗荷谷研究室在籍者のうち法科大学院への進学希望者125名(元在籍者含む)中、98名が法科大学院へ進学しました。高い進学率を誇っています。(2026年1月31日現在、法職事務室調べ)

2026年度入学
法科大学院
合格者数(既修者コース)

- 中央大学法科大学院 **71**名
- 慶應義塾大学法科大学院 **50**名
- 早稲田大学法科大学院 **34**名
- 東京大学法科大学院 **28**名
- 一橋大学法科大学院 **4**名

※2025年度法職茗荷谷研究室在籍者のうち法科大学院への進学希望者125名(元在籍者含む)中の合格実績。法曹一貫教育(3+2)での合格者も含まれます。その他法科大学院にも合格実績あり(2026年1月31日現在、法職事務室調べ)。

中央大学法科大学院だけでなく、主要法科大学院でも高い合格実績を誇ります。

また、法曹一貫教育においても多数の合格者を輩出。

法職講座で培った基礎能力が、多様な進路の実現に役立っています。

CURRICULUM

法職講座のカリキュラム

学修の進捗に合わせた
3つのコース

学修

1年目 (Aコース)

法の柱となる民法・刑法・憲法について基礎的な知識の修得・定着を目指す

- 基礎講座
- 基礎ゼミ
- 法律論文作成ゼミ
- その他

学修

2年目 (Bコース)

基礎知識の定着に加え、法的知識・思考過程の表現方法を学ぶ

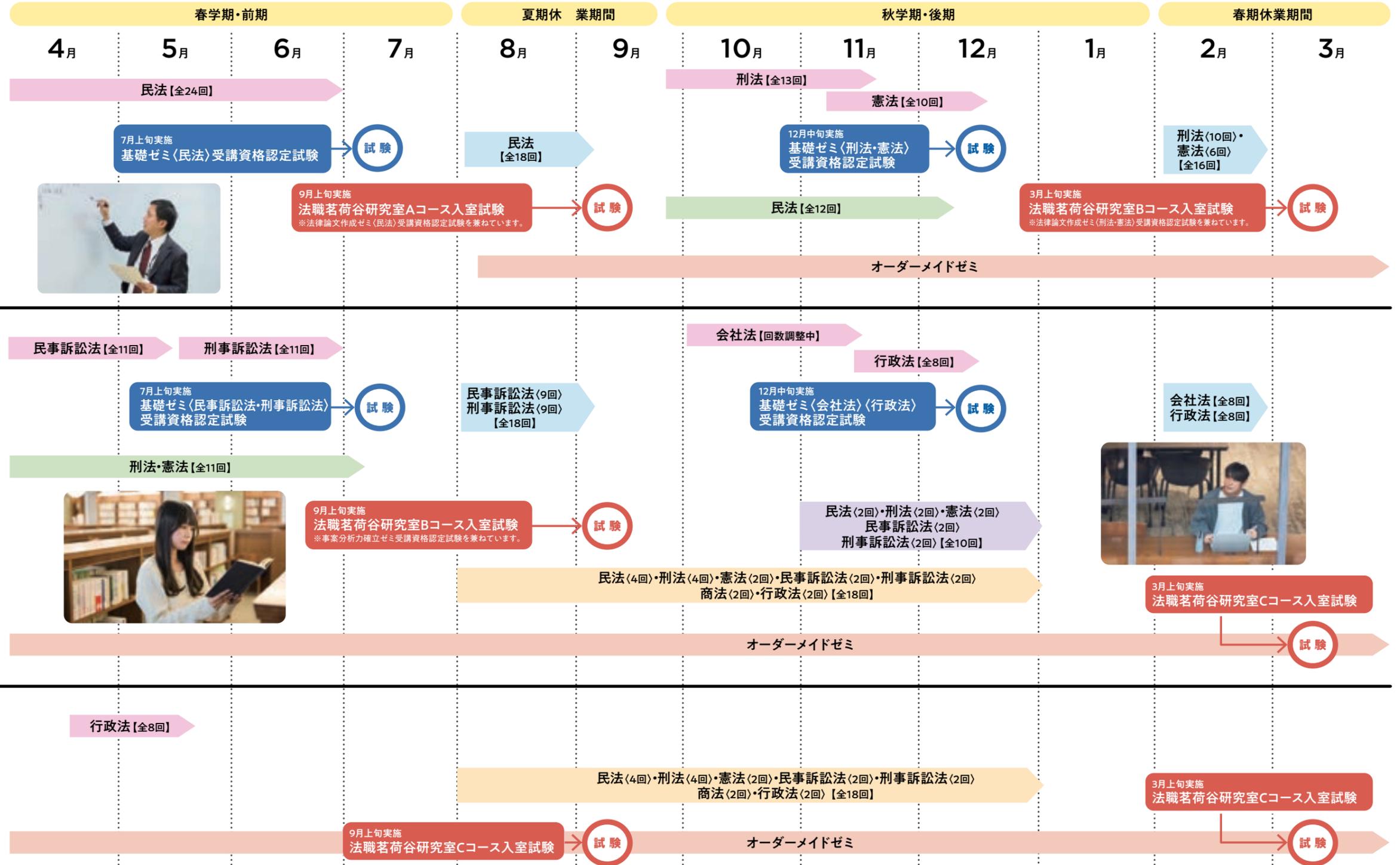
- 基礎講座
- 基礎ゼミ
- 法律論文作成ゼミ
- 事案分析力確立ゼミ
- 法職答案練習会
- その他

学修

3・4年目 (Cコース)

試験本番を想定した実践的な学びを展開

- 基礎講座
- 法職答案練習会
- その他



！ゼミの受講・研究室への入室には試験の合格が必要です。

試験 受講資格認定試験
主に法職講座のゼミ(基礎ゼミ・法律論文作成ゼミ・事案分析力確立ゼミ)の受講資格を得るための試験です。試験以前に実施している基礎講座や基礎ゼミの範囲から主に出題されます。

試験 入室試験
法職若谷研究室の会員になるための試験です。会員はA・B・Cのいずれかのコースに所属することになります。会員になると、研究室内の自分専用の定席・ロッカーの貸与、法職講座の受講料一部免除といった特典が受けられます。

※このカリキュラムは学部1年次に学修を開始する方を想定したものです。カリキュラムは本パンフレット発行時点のものであり、状況により変更となる場合があります。最新の情報は法職事務室にお問い合わせください。

中央大学法職講座.1

基礎講座

この法律を学ぶ

- #民法
- #刑法
- #憲法
- #民事訴訟法
- #刑事訴訟法
- #会社法
- #行政法

疑問を持ち思考する力を養成。

法律家への第一歩を踏み出そう。

法学の基礎から丁寧に指導。
法的思考の土台をつくる。

近年、司法試験などの資格試験や公務員試験は、記憶力を問うものから思考力を問うものへと変化しています。同様に、法科大学院入試や司法試験予備試験においても、法的な論理的思考力がしっかりと形成されているかを重視する傾向にあります。

本講座では、「なぜこの問題を議論するのか」について疑問を持ち思考することを大切にしながら、基本7科目(民法・刑法・憲法・民事訴訟法・刑事訴訟法・会社法・行政法)の基礎を着実に身につけることを目標としています。講師から法律家の仕事かのようなものかといった話もあるため、法律家を目指す人に限らず、漠然と法曹に興味がある人にも指針を示す講座だといえます。

POINT

初学者にも 分かりやすい講義内容

本講座では重要なポイントを押さえて解説するので、法律学の初学者でも十分理解することができます。効率的に学ぶことができます。

基本7科目の 基礎知識を修得

基本7科目の学び方は、上位の法科大学院への進学や司法試験予備試験合格の鍵となります。本講座では、**学修開始から2年目までに法科大学院進学、司法試験予備試験受験に不可欠な基本7科目全ての基礎知識を修得**できます。

オリジナル レジュメを使用

指導経験豊富なOB・OGの弁護士や教授陣が作成したオリジナルレジュメを使って丁寧に指導。ポイントが分かりやすくとめられているので予習・復習にも役立ちます。

繰り返し視聴できる オンライン講座

本講座は動画配信形式で実施。期限内なら何度でも視聴できるので、時間帯を選ばずに受講・復習することができます。

司法試験 合格者の声



渡邊 啓介 さん

MC
(法職茗荷谷研究室指導員)

法職多摩研究室
正法会研究室出身
中央大学高等学校(東京都)卒業

2025年 司法試験合格
2026年 東京大学大学院
法学政治学研究所
法曹養成専攻修了予定

最低限の土台は人から教わるべき。

司法試験に向けた勉強は、最終的には基本書や判例集を用いた自習が重要となっていきます。他方で、最初からそのような勉強をしても効果が掴めず非効率です。基礎講座は、そもそも法的思考方法がどのようなものかという普遍的なスキルの習得や、メリハリのある解説から各科目の基礎知識を学修することを目的としているため、初めの一步としてかなり効果的なカリキュラムです。ぜひ本講座で各法律の基礎知識の修得とともに、法的思考力の土台を築き上げてください。

講師一覧

※変更となる可能性があります



弁護士 伊東 晃 講師



弁護士 小嶋 勇 講師



弁護士 田中 宏 講師



弁護士 野島 達也 講師



教授 野田 博 講師



弁護士 堀西 俊光 講師



弁護士 松田 達志 講師



弁護士 村田 浩一 講師

募集要項

	民法	刑法	憲法	民事訴訟法	刑事訴訟法	会社法	行政法
実施予定期間	2026年4月中旬～6月下旬/全24回	2026年9月下旬～11月上旬/全13回	2026年11月中旬～12月上旬/全10回	2026年4月中旬～5月中旬/全11回	2026年5月下旬～6月下旬/全11回	2026年9月下旬～11月上旬/調整中	①2026年4月中旬～5月中旬/全8回 ②2026年11月中旬～12月上旬/全8回 ※同一内容のものを期間を変えて年2回実施。
受講資格	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生	中央大学在学学生
募集定員	400名	400名	400名	200名	200名	200名	各30名
申し込み	2026年4月上旬募集予定	2026年7月上旬募集予定	2026年7月上旬募集予定	2026年4月上旬募集予定	2026年4月上旬募集予定	2026年7月上旬募集予定	①2026年4月上旬募集予定 ②2026年7月上旬募集予定
受講料	38,400円	20,800円	16,000円	17,600円	17,600円	調整中	12,800円

※複数科目一括申込割引があります。詳しくは法職事務室までお問い合わせください。例)民法・刑法・憲法の3科目一括申込の場合、受講料 61,100円(75,200円のところ割引)となります。
※受講料・日程・回数などについては変更となる可能性がありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。
※「科目等履修生」「聴講生」は「在学学生」に含みません。

基礎ゼミ

この法律を学ぶ

- #民法
- #刑法
- #憲法
- #民事訴訟法
- #刑事訴訟法
- #会社法
- #行政法

少人数編成クラスで
基礎を定着させ
法的思考力を高めよう。

「考えるための材料」(基礎知識)と
「法律的なものの考え方」
(法的思考力)を修得する。

本ゼミは、1クラス10~15名程度の少人数編成。インストラクターや受講生との対話を通じて、基礎講座などで学んだ知識を定着させます。また、「自分で考える」ことを重視し、一人一人に合わせたきめ細かい指導を実施。法職講座オリジナルレジュメを使用して重要な論点や判例の確認を行いながら、法律の基本書を読み込んでいくことにより、効率的に学修を進めます。独学で身につけるのは難しい「法律的なものの考え方」をより一層磨き、司法試験合格に向けた土台を築き上げます。



POINT

双方向の対話形式ゼミ

講義形式の授業とは異なり、本ゼミでは質問や議論などを交えた双方向授業を通して法律知識の理解を深めます。

試験結果によるクラス編成

受講生は試験結果によってクラス分けされるため、学修進度が近い学生と切磋琢磨しながら学修に取り組むことができます。

インストラクターによる親身な指導

司法試験合格者・受験者を中心としたインストラクターが、適切な論点解説を行い、法的思考方法を提示します。また、勉強方法や進路などの相談にも親身に応じます。

少人数で密度の濃い学修

1クラスの受講生数は10~15名程度。少人数制という特性を生かして、宿題や授業中の質問などのやりとりを通じ、受講生一人一人の知識の定着を図ります。

司法試験 合格者の声



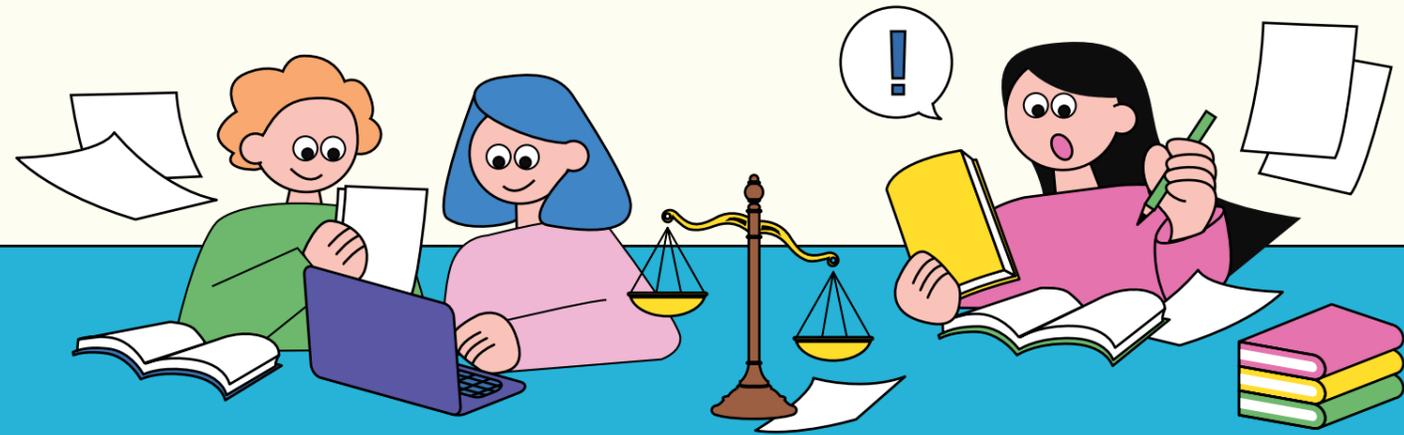
鈴木 さくらさん

MC
(法職茗荷谷研究室指導員)

瑞法会研究室出身
佐賀県立佐賀西高等学校卒業

2025年 司法試験合格
2026年 一橋大学大学院
法学研究科修了予定

法律学の基礎を固め、仲間とともに成長する。
基礎ゼミでは、基礎講座で学んだ知識を確認した上で、重要な論点や判例知識について学修します。夏休みや春休みに短期集中で実施されますので、思う存分ゼミに集中することができます。
また、基礎ゼミのクラスは少人数制ですので、お互いの距離も近く、そこで一緒に学修に励む友人ができることも珍しくありません。そのような友人は、司法試験受験に向けて互いに支え合うかけがえのない存在となります。
皆さんもこの基礎ゼミで、法律の基礎知識を確固たるものにするともに、同じ目標に向かって切磋琢磨できる仲間をつくりましょう!



募集要項

	民法 (夏期)	民事訴訟法・ 刑事訴訟法 (夏期)	刑法・憲法 (冬期)	会社法 (冬期)	行政法 (冬期)
実施 予定 期間	2026年8月上旬~ 8月下旬/全18回	2026年8月上旬~ 8月下旬/全18回 (各9回)	2027年1月下旬~ 2月下旬/全16回 (刑法10回・憲法6回)	2027年1月下旬~ 2月中旬/全8回	2027年2月中旬~ 2月下旬/全8回
受講資格	中央大学在学生 基礎講座「民法」 修了程度の方 ※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。	中央大学在学生 基礎講座「民事訴訟法・ 刑事訴訟法」修了程度の方 ※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。	中央大学在学生 基礎講座「刑法・憲法」 修了程度の方 ※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。	中央大学在学生 基礎講座「会社法」 修了程度の方 ※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。	中央大学在学生 基礎講座「行政法」 修了程度の方 ※選抜試験があります。 別途お問い合わせください。
募集定員	200名(20クラス)程度	200名(15クラス)程度	200名(17クラス)程度	160名(15クラス)程度	60名(5クラス)程度
講師	司法試験受験者など	司法試験受験者など	司法試験合格者など	司法試験合格者など	司法試験合格者など
申し込み	2026年6月 募集予定	2026年6月 募集予定	2026年11月 募集予定	2026年11月 募集予定	2026年11月 募集予定
受講料	25,200円	25,200円	22,400円	11,200円	11,200円

※受講料・日程・回数などについては変更となる可能性もありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。
※「科目等履修生」「聴講生」は「在学生」に含みません。

法律論文作成ゼミ

この法律を学ぶ

#民法

#刑法

#憲法

論理的思考を磨き

法的な文章の書き方を

マスターしよう。

法律家に欠かせない正しい日本語で、
論理的に表現する能力を身につける。

本ゼミの基本コンセプトは「論理的思考力」「法的思考力」の向上と、「論理的な法的文章を書く力」の養成です。正しい日本語を使って、事実や法的評価を論理的に表現するための基礎的な能力を身につけることを目標としています。

Aコースの民法では、当事者の事実主張を法的に評価すること、そして当事者間の利益調整のために、民法がどのように機能するのかを学びます。また、論点(判例・学説の対立点)における理論が、民法の適用による紛争解決過程でどのように発生し、機能するのかを学びます。

Bコースの刑法・憲法では、法科大学院進学や司法試験予備試験に向けて法的思考力を養い、論理的な法的文章の書き方を学修します。

POINT

実務家講師による指導

本ゼミの講師は、第一線で活躍中の弁護士の方々。法的な文章の書き方を一から学べるほか、実務についての話を聞くことで法曹像のイメージを具体化できます。

レベル別のクラス編成

試験結果に基づいたクラス編成のため、レベルの近い学生同士で受講できます。クラス内の答えは受講生全員で共有し、一緒に論文についての指導を受けます。

毎回実施される論文添削

ゼミ終了後、その日学んだ論点に関する答案を作成。翌週、講師から添削された答案の返却と解説があり、個別のアドバイスを受けることができます。

学修成果を測る学力考査

最終回には学力考査という論文試験を実施。3段階の絶対評価により自分の現在の実力を確認できます。答案返却後には、解説講義の配信を行うため、復習も可能です。



司法試験 合格者の声



古田 柁陽 さん

MC
(法職茗荷谷研究室指導員)

瑞法会研究室出身
桐朋高等学校(東京都)卒業

2025年 司法試験予備試験合格
2025年 司法試験合格
2026年 中央大学法学部
法律学科卒業予定

「知っている」から「使える」に

法律論文作成ゼミでは、実務家の先生方の指導の下、事例に対するアウトプットを学習できます。自身の答案を添削してもらい、また他の学生の答案も共有され、とても刺激的です。実務家の先生方の解説や小話などのなかで実務への関心も高まり、より法曹になりたいと思えるゼミでした。

基礎ゼミなどで蓄えてきた知識が、自分の使える知識へと変わる感覚はとても気持ちのよいものです。

是非、アウトプットのなかで法的思考力が向上する感覚を味わってみてください。

講師一覧

※変更となる可能性があります



相川 雅和 講師



今成 文紀 講師



内野 裕介 講師



海野 千宏 講師



江橋 俊祐 講師



遠藤 純 講師



岡井 裕夢 講師



川村 純 講師



玄 唯真 講師



越川 要 講師



齋藤 龍作 講師



五月女 智昭 講師



佐々木 秀綱 講師



鈴木 啓之 講師



橋本 誠 講師



秀島 晶博 講師



藤田 和馬 講師



松田 尚馬 講師



村田 浩一 講師



山口 玲 講師



山下 大樹 講師



吉田 清悟 講師



吉村 祐一 講師



米山 隆太 講師

募集要項

	民法 (Aコース)	刑法・憲法 (Bコース)
実施予定期間	2026年9月下旬～12月中旬 週1回/全12回	2026年4月上旬～6月下旬 週1回/全11回(刑法6回、憲法5回)
受講資格	中央大学在学学生/基礎ゼミ「民法」修了程度の方 ※選抜試験があります。別途お問い合わせください。	中央大学在学学生/基礎ゼミ「刑法・憲法」修了程度の方 ※選抜試験があります。別途お問い合わせください。
募集定員	220名(24クラス)程度	180名(16クラス)程度
講師	論文指導に定評のある弁護士	論文指導に定評のある弁護士
申し込み	2026年8月募集予定	2026年2月募集予定
受講料	19,200円	20,800円

※受講料・日程・回数などについては変更となる可能性もありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。
※「科目等履修生」「聴講生」は「在学学生」に含みません。

法職答案練習会

この法律を学ぶ

- #民法
- #刑法
- #憲法
- #民事訴訟法
- #刑事訴訟法
- #商法
- #行政法

アウトプットを繰り返して
知識を理解へつなげよう。

基礎的な答案作成を重ね、
論理的な法的文章をマスターする。

法的知識や思考過程を文章で表現するのは難しいもの。これらをマスターするには、日頃から繰り返し答案を書くトレーニングを行うことが最も効果的です。

本講座では、2時間で各科目2問を解答した後、出題意図や論点、類似問題などを講師が解説。受講を重ねることで、限られた時間の中で確に問題点を捉えるコツや、論理的な法的文章を書く力を身につけます。出題レベルは基礎的なものが中心なので、初めて参加する方でも無理なく受講できるのもポイント。これまで培ってきた知識の理解を深め、発展させます。

また、会場受験ができる模試形式では、より本番を意識した実戦シミュレーションが可能です。

POINT

選べる2つの
受講形式

本講座では、本番さながらの環境で受講できる模試形式(教室で受講)と、自分の都合に合わせて受講できる通信形式(郵送で答案提出)のいずれかを選択できます。

論述のポイントを
丁寧に解説

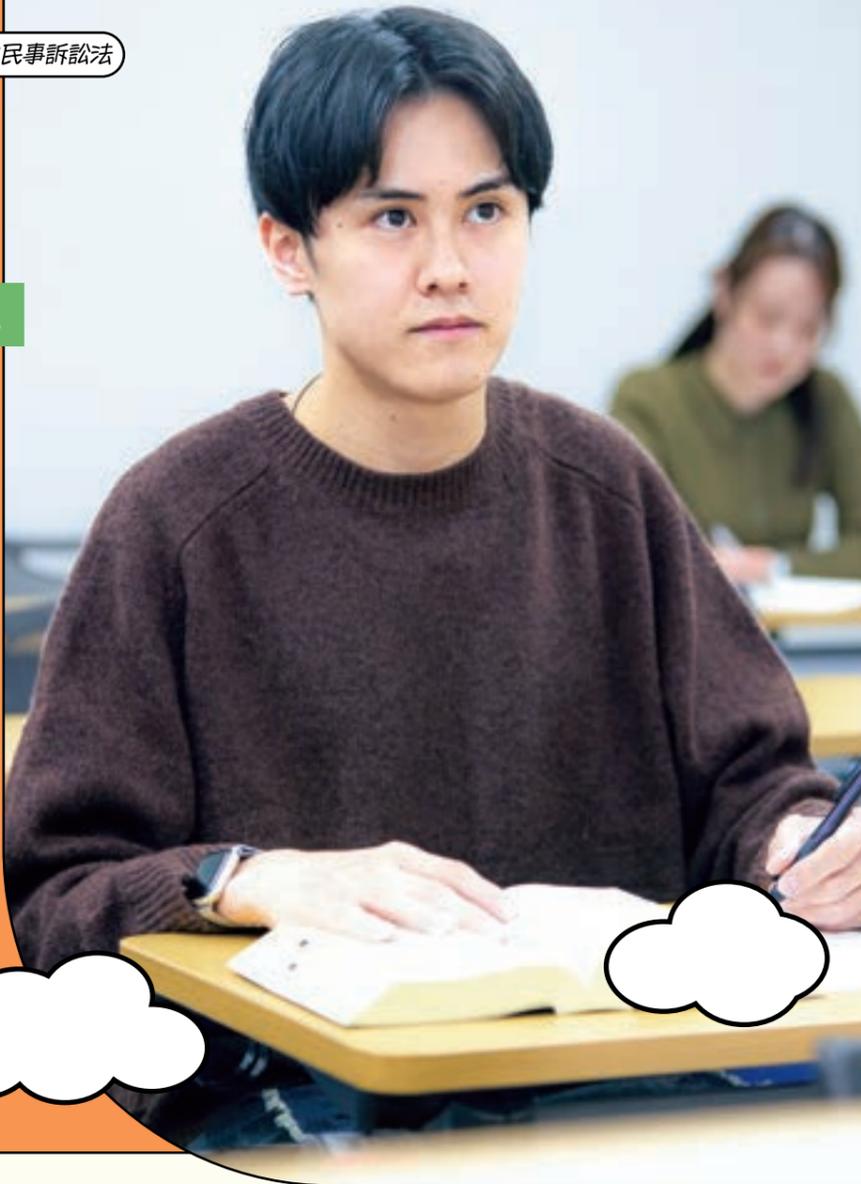
試験終了後には、論点や参考答案を載せた解説レジュメを配付。論述のポイントが理解できるよう丁寧に解説し、実践につながる知識の整理を促します。

きめ細かな
添削・採点

添削した答案だけでなく、採点表やおよび詳細な講評をまとめた別紙も返却します。フィードバックが非常に丁寧な点は本講座の特長の一つです。

質問・相談コーナー
との連携

「質問・相談コーナー」(P.12)で、本講座に関する質問や相談も受け付けています。講座内における疑問点の解消に役立ちます。



司法試験 合格者の声



高橋 伶旺 さん

MC
(法職茗荷谷研究室指導員)
法職茗荷谷(多摩)研究室
正法会研究室出身
攻玉社高等学校(東京都)卒業
2024年 司法試験合格
2025年 慶應義塾大学大学院
法務研究科修了

論文答案作成力を身につけるだけでなく自分の弱点を知る法職答案練習会は、私の学修におけるペースメーカーであると同時に、自身の弱点を把握する貴重な機会となりました。特に、得意科目だと考えていた刑事訴訟法において、伝聞分野に根本的な誤解があることを採点者の方から丁寧に指摘いただきました。この的確なフィードバックのおかげで、本番の法科大学院入試では伝聞分野の問題を確実に得点源にすることができました。法職答案練習会は、定期的に答案を作成する良い訓練になるだけでなく、優秀な先輩達に自分では気づきにくい弱点を客観的に洗い出してもらえる絶好の機会になると思います。

科目と出題範囲

法科大学院入試・
司法試験予備試験・
司法試験を意識した科目設定

受講科目は、多くの法科大学院入試の出題科目と同じ民法・刑法・憲法・民事訴訟法・刑事訴訟法・商法に行政法を加えた7科目。司法試験予備試験・司法試験にも対応しています。あらかじめ出題範囲を指定しているので、十分に予習した上で臨むことができます。

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
科目	民法				刑法				憲法		民事訴訟法		刑事訴訟法		商法		行政法	
出題範囲	●債権各論 ●債権総論 ●物権/担保物権 ●総則				●各論 ●総論				●統治 ●人権		●訴訟の開始・訴訟の審理 ●訴訟の終了・複雑訴訟・上訴		●捜査 ●公訴以降		●会社法		●行政過程 ●行政手続 ●行政争訟法 ●憲法と同時実施	

募集要項

法職答案練習会	
実施予定期間	2026年8月中旬～12月中旬 週1回/全18回
受講資格	中央大学在學生
募集定員	400名
受講方法	①教室での模試形式 ②郵送での通信形式 から選択可能
申し込み	2026年7月上旬募集予定
受講料	①模試形式・・・6科目一括(16回) 33,600円 行政法(2回) 4,200円 ②通信形式・・・6科目一括(16回) 38,400円 行政法(2回) 4,800円

※この他、民法・刑法・憲法3科目一括(全10回)などの設定もあります。詳しくは法職事務室までお問い合わせください。
※受講料・日程・回数および実施方法については変更となる可能性もありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。
※「科目等履修生」「聴講生」は「在學生」に含みません。



中央大学法職講座.5

事案分析力確立ゼミ

この法律を学ぶ

#民法

#刑法

#憲法

#民事訴訟法

#刑事訴訟法

全科目に共通する

法的思考方法を体得し、

応用力を高めよう。

思考過程をブラッシュアップし、
答案構成のコツをつかむ。

本ゼミでは、「事案を分析して論点を抽出・構成する能力」と「個々の論点および複数の論点を矛盾なく論理的に表現する能力」の修得を目的としています。単なる暗記ではなく、自ら考える勉強の意義を確認することで、司法試験合格に向けた学修スタイルを確立します。

募集要項

実施予定期間	2026年11月中旬～12月中旬 週2回/全10回		
受講資格	中央大学在学学生 ※選抜試験があります。別途お問い合わせください。	申し込み	2026年7月募集予定
募集定員	150名(14クラス)程度	受講料	16,800円

※受講料・日程・回数などについては変更となる可能性もありますので、詳細については各種募集要項をご確認ください。
※「科目等履修生」「聴講生」は「在学学生」に含みません。

POINT

講師は 司法試験合格者

直近の司法試験合格者の先輩が講師を務めます。司法試験や予備試験の過去問を活用し、事案分析から答案作成までのプロセスを丁寧に解説・指導します。

レベル別の 少人数クラス

本ゼミは1クラス10名程度の少人数制。試験結果に基づきクラス編成されるため、自分の学修進度にマッチしたゼミを受講できます。

法律の基礎を土台に 事案分析力を養成

これまで培った法律の基礎知識を発展させ事案分析力を構築。結論に至るまでの自分の思考過程を論旨明快に答案に表現する力を養います。

中央大学法職講座.6

オーダーメイドゼミなど

あらゆる講座やゼミを活用し、

試験合格へ近づこう。

試験の最新傾向や受講生のニーズを
踏まえた講座展開・情報提供。

オーダーメイドゼミとは、「MC(司法試験合格者)」と「MA(司法試験を受験した法科大学院修了生または予備試験合格者)」により企画・運営されるゼミです。法職若谷研究会会員のニーズに合わせた内容で開講され、短期間で効率よく学修できます。法科大学院入試や司法試験予備試験、司法試験の合格には、自分の弱点を理解し補強するとともに、試験に関する情報収集を行うことが重要なポイントです。法職講座では、P.16～24で紹介した講座やゼミに加え、オーダーメイドゼミや、最新情報を提供するガイダンス・説明会を随時実施しています。それぞれを上手に活用して、司法試験合格につなげましょう。

オーダーメイドゼミの実施例

ゼミ名	科目	定員	方式・回数
ゼロから始める民法ゼミ	法律の勉強を始めたばかりの1年生を対象として、論文の書き方とその演習を行います。扱う問題は基礎的な問題を中心とし、範囲は総則から債権総則までとなります。基礎ゼミを復習しつつ発展的な論点についても言及していきます。	15名	ゼミ:6回
憲法判例百選読み込みゼミ	憲法判例百選を読み込み、判例の「ポイント」をつかみ、ただ知っているだけではなく論文で使える知識にまで昇華させます。百選・IIIほぼ全ての判例を読み込む予定ですが、重要判例を中心にメリハリをつけてゼミを行います。	8名	ゼミ:6回 面談:1回
刑訴論面ゼミ	すでに知識は定着したので、演習をする機会が欲しいという方や、ロー入試や予備試験に向けて、今の時期に刑訴を勉強したいという方向けのゼミです。指定した問題4問を事前に解いてきていただき、それをもとに論文面談していきます。	7名	面談:4回
中大ロー論文ゼミ	本企画では、中大ロー出身の司法試験合格者であるMCが論文面談を実施します。受講生に演習していただく問題は、各人が演習の必要性を感じている問題や、添削してもらいたい問題となります。	20名	面談:6回
予備試験対策なんでも論文ゼミ	受講生の皆さんに予備試験の過去問を選択して論文を書いてきていただき、それをもとに論文面談を行っていくというゼミです。進め方は、1人につき3回論文面談を行い、皆さんの論文作成力を養うことを目的としています。	希望者全員	面談:3回

※過去の実施例です。

司法試験合格者座談会



夏目 丈さん

2024年 司法試験予備試験合格
2025年 司法試験合格
2027年 中央大学法学部法律学科卒業予定

法職茗荷谷研究室・済美会研究室出身
愛知県立岡崎高等学校卒業

綾田 真悠子さん

2024年 中央大学法学部法律学科卒業
2025年 司法試験合格
2026年 慶應義塾大学大学院法務研究科修了予定

法職茗荷谷(多摩)研究室・中桜会研究室出身
四天王寺高等学校(大阪府)卒業

新安 大樹さん

2024年 中央大学法学部法律学科卒業
司法試験予備試験合格
2025年 司法試験合格
2026年 中央大学大学院法務研究科修了予定

法職多摩研究室・済美会研究室出身
東京都立新宿高等学校卒業

中央大学法職講座は毎年多くの司法試験合格者を輩出しています。

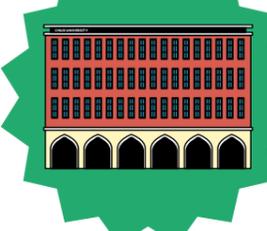
司法試験に合格した綾田さん、新安さん、夏目さんに、法職講座の体験談や今の思いを語ってもらいました。

Q. 中央大学法学部に進学したきっかけは？



新安

他の大学と中央大学のどちらに進学するかを最後まで悩んでいました。予備校の金銭的負担が決して軽くない中、予備校に行かずとも学内環境だけで法科大学院入試や予備試験・司法試験合格を目指す中央大学の手厚いサポートに惹かれ、中央大学への進学を決めました。



私は入学前から法曹を志していたため、司法試験受験を見据えて大学を選びました。中央大学には法職講座があり、予備校に通わずとも学内環境だけで司法試験に向けて学修できる点に魅力を感じ、進学を決めました。さらに、卒業生から、勉強方法はもちろん、大学院進学の情報など、学修面以外のサポートも受けられる環境も大きな決め手となりました。



綾田



夏目

父が中央大学出身の法曹であり、「在学中に法職講座や学研連等研究室で司法試験合格者の先輩方から手厚い支援を受けられる」という話を聞いていました。中央大学は学内の制度を活用しながら司法試験合格を目指すことができます。そのような充実した支援体制のもとで、司法試験合格を目指したいと考え、中央大学への進学を決めました。

Q. 法職講座の魅力は？



新安

司法試験に向けて何を学ばよいか分からない中、法職講座のカリキュラムに沿った学修は、学びを進めるうえで大きな指針となりました。研究室の先輩方とのつながりも心強く、予備試験前には実務家として活躍される先輩に答案を採点していただくなど、多くの支援を受けながら学修を深めることができました。



司法試験を経験した先輩方から指導を受けたことで、重要な知識や得点につながる答案の書き方など、試験に即した学びを進められた点は大きなメリットでした。さらに、在学中から、法曹として活躍する先輩方と関わる機会が多く、法科大学院入試や司法試験、就職活動の相談にも乗っていただけて、常に頼れる先輩が身近にいる環境は非常に心強かったです。

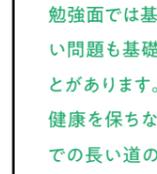


綾田



夏目

明暗がはっきり分かれる試験だからこそ、結果にこだわって臨んでほしいと思います。ただし、「合格さえすればよい」という姿勢では、せっかくの挑戦ももったいない試験でもあります。大学生活の貴重な時間を自分に誇りを持てるような使い方をしてください。応援しています。



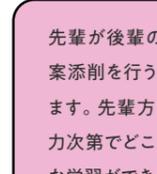
綾田

勉強面では基礎を大切にしてください。難しい問題も基礎に立ち返れば意外と解けることがあります。また、体調管理も重要です。健康を保ちながら学修を進め、司法試験までの長い道のりを、指導員や先輩に相談しながら焦らず着実に進んでください。皆さんの成果を心から応援しています。



新安

まだまだ先は長いので、息切れしないよう、地に足を付けて勉強に進進してほしいと思います。日々の授業や講座の復習を大切に、疑問点が生じたらすぐ解消させることが重要です。着々と力をつけていけば、合格もすぐそこです。大学生活を楽しみつつ、メリハリをつけて頑張ってください！



夏目

先輩が後輩のためにゼミを実施したり、答案添削を行う風土は大変素晴らしいと思います。先輩方の指導のおかげで、自分の努力次第でどこまでもハイペース、ハイレベルな学習ができる環境で勉強することができました。さらに、自分が後輩にゼミを行う際には徹底して準備をすることとなるため、理解をより深める機会にもなりました。

Q. 法律家を目指す学生に向けてメッセージをお願いします！

MORE

合格者体験談動画で3名のそれぞれの体験談をみる

未来の法律家の拠点!

法職茗荷谷 研究室

IN 茗荷谷キャンパス

「法職茗荷谷研究室」とは

常にトップレベルの司法試験や法科大学院の合格者実績を誇る中央大学の研究室で、中央大学茗荷谷キャンパスにおいて、設置・運営されています。学修に集中できるよう整備された環境のもと、司法試験合格者や法科大学院修了生等のOB・OGが、法職茗荷谷研究員の会員を対象にしたハイレベルな少人数ゼミや面談・答案添削などのきめ細かな指導を行っています。伝統ある優れた指導システムと最高の学修環境で、あなたも学んでみませんか?

茗荷谷キャンパス

池袋駅まで2駅、その他主要駅にも30分以内の茗荷谷駅から徒歩1分というアクセスのよい立地。教室は遠隔授業やハイブリット型授業に対応。キャンパス内には法学系の図書・雑誌を中心に収集している法学部図書館があります。図書館や食堂など至る所に、創立者が学んだイギリスのミドルテンブルをモチーフとしたインテリアを採用しています。



法職茗荷谷研究室には、司法試験合格実績上位の法科大学院への進学、早期の司法試験予備試験合格のために必要な2つの条件が揃っています!

質の高い指導 × 最高の学修環境

※法職茗荷谷研究室とは別に、司法試験合格を目指す学生たちが自主的に組織した「学研連等研究室」も活動しています。(詳しくはP.32へ)



法職茗荷谷研究室が最高の学修環境である理由

ほぼ毎日、朝8時から夜11時まで利用可能

会員は茗荷谷キャンパス地下2階にある専用スペースを利用可能。※学生の学修意欲を受け入れる万全の体制が整っています。
※点検等で臨時閉室あり。状況により変更となる場合があります。

自分専用の定席とロッカーを貸与

137の定席(個人専用の自習席)を有する法職茗荷谷研究室。会員かつ室員の資格を持てば、自分専用の定席とロッカーを使用し、大学内のプライベートな環境で勉強に打ち込みます。

司法試験合格者や法科大学院の在学・修了生などが中心となって指導

常に周囲に司法試験合格者や法律家がいる魅力的な環境です。司法試験合格に向けた学修だけでなく、理想とする法律家像をより具体化していくことができます。

個人指導/少人数指導

会員一人一人の学修進度や理解度に応じてきめ細かに対応できる体制を整えています。自修する中で芽生えた疑問をそのままにせず、法学を熟知する指導者にすぐ相談できる環境は、司法試験合格を目指す上で大いに役立ちます。

教室を自由に利用できる

会員同士の勉強会のための教室利用が可能です。同じ目標を持った仲間と切磋琢磨しながら学べます。

会員のニーズに即したゼミを開設

法科大学院入試対策、予備試験対策、弱点克服など、会員のニーズに合わせてオリジナルゼミを定期的に関講しています。

定期的な研究室入室試験で実力を確認

春期・秋期、1年間に2回実施される研究室入室試験により、研究室内での自分の実力を測ることができます。

自分専用の定席をGETするまで

4月 入学(まずは基礎講座に申し込んで法職講座を体験!)※1

基礎講座で基礎知識をインプット

7月 基礎ゼミ受講資格認定試験

合格すると...

8月 基礎ゼミ受講

基礎ゼミで基礎知識の定着

9月 秋期法職茗荷谷研究室Aコース入室試験※2 兼 法律論文作成ゼミ受講資格認定試験

合格すると...

10月 Aコース入室(1年生の3月末まで) 法律論文作成ゼミ受講

法律論文作成ゼミでアウトプットの練習

3月 春期法職茗荷谷研究室Bコース入室試験※2

2年次(Bコース)以降は9月と3月の入室試験を受験して合格することで定席を確保できます。

※1 2年生以上からでも申し込みができます。

※2 不合格となってしまった場合でも、次回以降の試験を受けて合格となれば入室できます。

席GET!

募集要項

実施予定期間 毎年9月と3月に入室試験を実施します。(Aコース(学修1年目対象)の新規入室試験は毎年9月に実施します。前期の基礎講座(民法)(→P.16)、夏季休業期間中の基礎ゼミ(民法)(→P.18)での学修の達成度により選抜します)
※詳細については、「募集要項」を確認してください。

募集定員 入室試験の成績によって合格者数を決定しますので、募集段階での定員の定めはありません。

出願資格 中央大学在学学生
([科目等履修生][聴講生]は「在学学生」に含みません)

利用期間 毎年4月1日~9月30日、10月1日~3月31日
年2回(9月上旬、3月上旬)の入室試験を行います。
※日曜日・祝日・長期休暇期間中も利用できますが、建物管理上の制約から年に数日、利用できない場合があります。

利用料 会費:半期(4月~9月、10月~3月)12,000円
(定席の貸与を希望しない場合は7,200円)
※詳細については、「募集要項」を確認してください。
※本パンフレット発行時点のものであり、状況により内容が変更となる場合があります。

PHOTOGALLERY

▶ 研究室内の個人専用の自習席
静かな空間で落ち着いて学修できる。



▶ ロッカー
テキストや資料の持ち運びが少なくて便利。



中嶋 明さん

法学部法律学科 2年
法職茗荷谷研究室所属
成城学園高等学校(東京都)卒業

基礎を重んじ、
実務に生きる力を育む法職講座

One Day

法職茗荷谷研究室 在学生の1日

「法律家になる」という同じ目標を持った学生たちが切磋琢磨する法職茗荷谷研究室。質の高い授業や充実した設備環境を先輩たちどのように生かし過ごしているのか? 2人の在学生の1日の様子と、学びに対するリアルな実感をお届けします。

体系的な学びの中で
仲間と切磋琢磨しながら学修できる環境

江本 笙伍さん

法学部法律学科 2年
法職茗荷谷研究室・玉成会研究室所属
中央大学杉並高等学校(東京都)卒業



ラウンジで自修
キャンパス内にはラウンジなど自由に学習できる共有スペースが多数あります。研究室の定席だけでなく、気分や学習内容に合わせて場所を変えて自修しています。

昼食
昼食は学食5階のラウンジで、友人と一緒に食べています。学食は安くて美味しいメニューが豊富です。

研究室で法職講座(基礎講座)オンライン受講
不明点があれば動画を止めて整理できるのがオンライン受講のメリット。メッセージ等で質問することも可能です。静かな空間の研究室で受講しています。



研究室で法職講座(法職答案練習会)の答案作成
法職答案練習会で、私は答案を郵送で提出できる通信形式を選択。所定時間内で答案を作成する必要があるため、集中できる研究室内で自分で時間を計りながら答案を作成しています。

茗荷谷研究室 質問・相談コーナー利用
学修を進める上で分からないことを司法試験合格者であるMC(法職茗荷谷研究室指導員)に相談。学修相談・進路相談に対し、丁寧に対応してくれます。

法学部授業受講
学研連等研究室室員として貸与されているロッカーから授業で使用するテキストをとって授業教室へ移動します。



法曹を志したものの、最初は何かから学べばよいか分からず、法曹を目指す学生を体系的にサポートする法職講座を受講しました。1年次に参加した基礎ゼミでは、ゼミ内での議論を通じて自分の理解度を確認しながら、法的思考力を養うことができました。さらに、ゼミを受講するなかで法曹を志す仲間が増え、良い刺激になっています。また、法職茗荷谷研究室には、司法試験合格者や法科大学院の在学・修了生に個別で学習相談・進路相談できるコーナーがあり、学習上の課題を具体的に把握することができます。日々の学びを積み重ねながら、法曹への道を一歩ずつ進んでいる実感を得ています。

Offの顔



編み物に集中する時間がよい息抜きになっています。

Offの顔



友人との談笑がリフレッシュになります。

※学生の学年・所属は撮影時(2025年度)のものです。

学研連等研究室



中央大学の学研連等研究室は学校法人中央大学に属する組織ではありませんが、司法試験合格を目指す学生たちが自主的に組織・運営している研究室です。ここでは、「学術研究団体連合会」(通称:学研連)に属している6研究室と、その他の6研究室をご紹介します。各研究室の入室試験に関する情報は、中央大学公式Webサイトに掲載予定。興味のある人はぜひチェックしてください。

※「学研連等研究室」の室員として籍を置きながら、「法職茗荷谷研究室」の学研連ゼミ会員になることも可能です。

詳細は動画で



玉成会

最古で最高!
学知利行でつかむ成功!
「玉」のような法曹を育てます



「玉成会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

週に1回、玉ゼミと呼ばれるゼミが実施され、基本7法が学修できるようカリキュラムが組まれています。玉成会は学内最古の法曹養成団体として創設され、これまで数多くの法曹を輩出してきました。最高裁判所裁判官や法務大臣など、社会的に重責を担う職に就かれた方も大勢いらっしゃいます。近年でも司法試験では例年安定して合格者が10人を超え、年によっては20人近く合格することもあり、非常に高い合格率を保ち続けています。また、合宿やスポーツ大会にも全力で取り組んでおり、勉強以外の面でも楽しむことができます。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

「法律」と聞くと、堅苦しくて難しいイメージをお持ちかと思いますが、沢山のOB、OG、先輩方からのご指導などを通して、一から法律を学べます。法律家をを目指す人にとって、最高の環境が整っています!一緒に頑張りましょう!!

INFORMATION

創立年	1927年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	700名以上	●中央大学法科大学院 10名 ●慶應義塾大学法科大学院 4名 ●東京大学法科大学院 3名 ●早稲田大学法科大学院 4名
所属室員数	68名(男:39名/女:29名)	
2025年司法試験合格者	8名	2025年司法試験予備試験合格者
		2名

真法会

「学問の研鑽 人格の陶冶」
「真」の法律家を育成する

「真法会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

圧倒的な合格実績と手厚いサポート体制です。毎年15名程度の司法試験合格者を輩出しており、過去5年の累計は全学研連トップクラスです。それを可能にしているのは、真法会の手厚い司法試験合格へのサポートがあるからと言えるでしょう。例えば、独自のゼミや検察庁見学、弁護士事務所訪問などのイベントは、真法会特有と言えます。真法会の独自のゼミであるカリキュラムゼミでは、法科大学院を修了された先輩による七法全ての講義ゼミと論文ゼミが行われます。そのため、司法試験・予備試験の合格に必要な試験科目をほぼ真法会のカリキュラムだけで対応することができます。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

司法試験合格には長い時間がかかってしまいます。1人で勉強し続けることはそう簡単なことではありません。しかし、真法会に入れば共に学び支え合う同期が近くにいます。困ったときには助けてくれる先輩が近くにいます。長く感じる司法試験合格までの道のりを共に乗り越え、法律家になるという夢を叶えましょう!



INFORMATION

創立年	1934年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	約900名以上	●中央大学法科大学院 10名 ●慶應義塾大学法科大学院 8名 ●東京大学法科大学院 3名 ●一橋大学法科大学院 1名 ●法政大学法科大学院 1名 ●明治大学法科大学院 1名 ●早稲田大学法科大学院 3名
所属室員数	70名(男:32名/女:38名)	
2025年司法試験合格者	11名	

中桜会

花は桜木 我ら中桜
未来の自分よ 咲き誇れ!



「中桜会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

一番の魅力は学習しやすい環境が整備されている点です。入室後はすぐに、先輩による「導入ゼミ」、OB・OGの先輩方による「勉強の仕方ゼミ」が実施されるため、いち早く勉強の基盤を作ることができます。その後も模試やゼミ、論文添削などが多数行われるため、インプットとアウトプットの循環により、確実な知識の定着を実現できます。また、室員同士の仲が非常に良く、気軽に質問をしたり、学年の壁を越えて互いに高め合える関係にあることも魅力の一つです。そのためか、当会に登室義務はありませんが、多くの室員が日々研究室に足を運んでいます。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

法律家を目指す道は、日々の積み重ねが大切です。勉強していく中での失敗も、仲間と励まし合いながら進めば必ず成長につながります。司法試験合格に向けて私達と共に歩んでいきましょう。

INFORMATION

創立年	1931年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	600名以上	●中央大学法科大学院 1名 ●大阪大学法科大学院 1名 ●慶應義塾大学法科大学院 2名 ●一橋大学法科大学院 1名 ●早稲田大学法科大学院 3名
所属室員数	48名(男:26名/女:22名)	
2025年司法試験合格者	8名	2025年司法試験予備試験合格者
		3名

正法会

自由な室風を尊重し、
仲間と高め合う

「正法会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

正法会研究室は、OB・OGによるゼミや説明会、論文添削などの手厚い指導、豊富な蔵書や定席、答案練習会費用の支援など、司法試験合格を目指すための学習環境が整っています。和やかな雰囲気先輩や同期と交流でき、合宿や歓迎会を通じて一生の仲間を得られるのも大きな魅力です。各自の自主的な勉強を重んじつつ毎年多くの合格者を輩出しています。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

ようこそ中央大学へ。司法試験合格を目指すことは険しい道のりです。しかし、恵まれた学習環境のもと、正法会の仲間やOB・OGが皆さんの夢の実現を全力でサポートします。皆さんが正法会の一員に加わることを室員一同心待ちにしております。



INFORMATION

創立年	1935年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	600名以上	●中央大学法科大学院 3名 ●九州大学法科大学院 2名 ●慶應義塾大学法科大学院 5名 ●神戸大学法科大学院 1名 ●法政大学法科大学院 1名 ●明治大学法科大学院 1名 ●早稲田大学法科大学院 2名
所属室員数	59名(男:23名/女:36名)	
2025年司法試験合格者	14名	2025年司法試験予備試験合格者
		1名

学研連等研究室

瑞法会

自由で個性豊かな研究室!!
自分のペースで
勉強に励めます!!

「瑞法会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

2年生による初学者ゼミでは、1年間法律を学んできた2年生が、民法・憲法・刑法について、基礎から少し理解が難しい分野まで丁寧に教えます。さらに、実務家のOB・OGの事務所を訪問する里親里子制度など先輩方との交流の機会も多く、室員同士の横のつながりのみならず、卒業生との縦のつながりも深まります。そのため、法律家のイメージや自分の夢を明確化することが可能です。また、出席が強制のゼミは一切なく、自分のペースや希望に合わせて参加することができます。そのような自由度は瑞法会の特徴であり魅力です。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

法律家になるための勉強では、地道な努力を長く続けることが不可欠です。同じ目標を持つ仲間達とともに、切磋琢磨しながら楽しく勉強していきましょう!!



INFORMATION

創立年	1936年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	500名以上	●中央大学法科大学院 …………… 8名
所属室員数	56名(男:30名/女:26名)	●慶應義塾大学法科大学院 …………… 5名
2025年司法試験合格者	14名	●東京大学法科大学院 …………… 4名
2025年司法試験予備試験合格者	2名	●名古屋大学法科大学院 …………… 1名
		●明治大学法科大学院 …………… 4名
		●早稲田大学法科大学院 …………… 5名

郁法会

夢の実現に向けた
最高に自由な環境を、
あなたに。

「郁法会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

入室直後にOB・OGにあたる実務家の事務所を訪問し、現場で活躍されている先輩方の仕事を見学します。長期休暇には、法科大学院生による郁法会独自のゼミを実施。論文添削や学習の相談に乗っていただけます。また下級生の要望に応じて上級生の室員がゼミを開いているため、個々のペースに応じた柔軟な学習が可能です。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

郁法会は比較的小人数でありながら、法曹界に約180名のOB・OGを輩出しています。諸先輩方の中には大変優秀な方が多く、女性初の検事総長を輩出いたしました。明るく自由な雰囲気があり、先輩後輩を問わず仲の良い研究室です。



INFORMATION

創立年	1953年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	約180名	●中央大学法科大学院 …………… 6名
所属室員数	27名(男:11名/女:16名)	●京都大学法科大学院 …………… 1名
2025年司法試験合格者	4名	●慶應義塾大学法科大学院 …………… 3名
2025年司法試験予備試験合格者	1名	●東京大学法科大学院 …………… 2名
		●東京都立大学法科大学院 …………… 1名
		●明治大学法科大学院 …………… 2名
		●早稲田大学法科大学院 …………… 3名

済美会

自主性が尊重される
自由な気風漂う中、仲間と学び、
自己の夢を叶える研究室

「済美会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

済美会研究室は、自由な気風と確かな実績を兼ね備えた研究室です。登室義務や強制参加のゼミがなく自分のペースで学修できます。春には新入室員向けに新歓ゼミが開かれ、法律を学ぶ良いきっかけとなります。夏には合宿やスポーツ大会などで同期や先輩との関係を深め、OB・OG訪問や祝賀会では先生方から貴重なお話を聞くことができます。創設以来、法曹界に多くの優秀な人材を輩出し、その数は300名ほどに上ります。また、OB・OGの先生方の熱心なご指導・ご支援を受けながら勉強できる環境は、法律家を目指す者にとってこの上なく恵まれた環境と言えます。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

済美会は「自主性が尊重される自由な気風」「縦と横のつながりの強さ」が魅力の研究室です。学年を超えて室員の仲が良く、高い目標を持った仲間と切磋琢磨できる環境が済美会にはあります。皆さんと済美会で一緒に学ぶことを心待ちにしています。



INFORMATION

創立年	1942年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	300名以上	●中央大学法科大学院 …………… 8名
所属室員数	62名(男:25名/女:37名)	●慶應義塾大学法科大学院 …………… 2名
2025年司法試験合格者	7名	●東京大学法科大学院 …………… 1名
2025年司法試験予備試験合格者	3名	●北海道大学法科大学院 …………… 1名
		●早稲田大学法科大学院 …………… 1名

法修会

「少数だから精鋭になる」
自主性を尊重し、
仲間と切磋琢磨できる研究室

「法修会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

法修会は、各学年5~6名ほどで構成されている少人数の研究室です。同期はもちろん先輩・後輩とのつながりも深く、いつでも先輩方に質問や進路相談、論文添削をお願いできます。また、先輩方によるゼミだけでなく、司法試験予備試験対策として界限で名をはせている参考書の著書がOBに在るため、直接ゼミを受けることもできます。法修会は自由な気風を特徴としており、出席義務のあるゼミや当番制の雑務などは一切ありません。そのため、アルバイトやサークルとのバランスを考えながら自分のペースで学修を進めていくことが可能です。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

法曹を志し、将来を考えているみなさん。勉強はもちろん大事ですが、学習環境と一緒に頑張る仲間の存在の大きさも大切です。法修会は先輩後輩の壁がなく、少数だからその親密な関係が築け、その中で学修を進めていくことができます。ぜひ一緒に法律家を目指しましょう!



INFORMATION

創立年	1954年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	約250名	●中央大学法科大学院 …………… 3名
所属室員数	20名(男:11名/女:9名)	●大阪大学法科大学院 …………… 1名
2025年司法試験合格者	3名	●慶應義塾大学法科大学院 …………… 1名
2025年司法試験予備試験合格者	1名	●東京大学法科大学院 …………… 2名
		●名古屋大学法科大学院 …………… 2名
		●法政大学法科大学院 …………… 1名
		●明治大学法科大学院 …………… 1名

学研連等研究室



白鴻会

少数精鋭
自主性が重んじられる、
自由でアットホームな研究室

「白鴻会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

白鴻会研究室は少人数の研究室ですが、これまでに150名以上の才能あふれる法律家を輩出しています。少人数だからこそ、室員同士の距離が近く、学年を問わず気軽に質問や相談ができます。また、上下関係も厳しくなく、先輩後輩同士で談笑することもよくあります。室員の自主性を重んじており、登室義務や清掃、鍵当番などは一切なく、参加が強制されるゼミもありません。一人一人に定席とロッカーが与えられ、いつでも来て勉強できる環境です。アットホームな雰囲気の中、仲間と切磋琢磨しながら勉学に励むことができます。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

白鴻会は入室後に白鴻会、秀朋会、法修会、商法研究会の「四研」での合同ゼミを実施しております。大学の授業だけでは補いきれない法律の論文の書き方などが学べ、論文添削も受けられます。自由で居心地がよく、毎日来たくる研究室です。



INFORMATION

創立年	1955年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	約150名	● 中央大学法科大学院 …………… 3名
所属室員数	19名(男:7名/女:12名)	● 慶應義塾大学法科大学院 …………… 2名
2025年司法試験合格者	5名	● 東京大学法科大学院 …………… 1名
		● 一橋大学法科大学院 …………… 1名
		● 明治大学法科大学院 …………… 2名
		● 早稲田大学法科大学院 …………… 3名

法友会

もしも世界に
法友会がなかったら、
そんな世界はきっとつまらない。

「法友会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

「親子制度」と呼ばれる制度があり、2学年上の先輩が1年生向けにゼミを開くなど、学修面だけでなく生活面でのサポートもしてくれます。室員間での仲がよく、自主ゼミを組んだり、論文添削を頼んだりしています。また会室には前室と中室があり、前室では室員が自由な議論を楽しみ、中室では集中して勉強しています。中規模の研究室ですが、研究室に来る人数も多く、授業終わりなどに集まって課題をしたり、一緒に一つの問題に向き合ったりすることができる研究室です。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

法律家になるために大学に入ってからたくさんの努力をしようとする皆さん、一緒に頑張っていきましょう! 法律の世界は難しいことが多いですが、仲間と共にその困難を乗り越えましょう!



INFORMATION

創立年	1963年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	約220名	● 中央大学法科大学院 …………… 8名
所属室員数	27名(男:12名/女:15名)	● 慶應義塾大学法科大学院 …………… 5名
2025年司法試験合格者	3名	● 東京大学法科大学院 …………… 3名
		● 法政大学法科大学院 …………… 1名
		● 明治大学法科大学院 …………… 1名
		● 早稲田大学法科大学院 …………… 5名

秀朋会

少数精鋭
優秀な法律家を
多数輩出する研究室

「秀朋会研究室」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

室員が20名程度と少ないため、先輩による充実した指導が実現されています。その効果は数字にも表れており、昨年度の司法試験合格者数・司法試験予備試験合格者数は「INFORMATION」に記載のとおり、高い合格率を誇っています。このような高い合格率は小規模研究室にしかないことであり、全研究室屈指です。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

私たち秀朋会研究室は、室員同士のつながりが深いので、勉強で分からないことがあったら気軽に質問することができ、独自ゼミも開いてくれます。法律家をめざす室員同士がお互いを支える温かい研究室です。



INFORMATION

創立年	1955年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	100名以上	● 中央大学法科大学院 …………… 5名
所属室員数	21名(男:10名/女:11名)	● 慶應義塾大学法科大学院 …………… 2名
2025年司法試験合格者	2名	● 早稲田大学法科大学院 …………… 1名
2025年司法試験予備試験合格者	1名	

商法研究会

少数精鋭の最高峰
自らの「道」を開拓する

「商法研究会」の特徴・おすすめポイントは何ですか。

商法研究会は「多様な進路の実現」をモットーに掲げ、学研連等研究室の中で唯一、法曹志望、公務員志望、民間志望の全系統の室員が所属しています。そのためOBOGの進路も多岐にわたり、その方々からお話を伺うことができ、視野を広げる良い機会になります。1・2年生の夏合宿や室員全体合宿、OBOG懇親会、花火大会等多くの行事を開催し、同期のみならず室員全体の仲がとても良いです。また、入室してすぐに秀朋会、白鴻会、法修会との合同民法ゼミが開催されます。また、商法研究会独自のゼミもあり、法律知識や論文の書き方を基礎の基礎から修得することができます。

法律家をめざす後輩へのメッセージをお願いします。

法律家になるには、学び続けることが大切です。その学修の場で様々な意見を聞き、考えることは実際に法律家になった際にとっても役に立ちます。商法研究会は唯一、様々な進路希望の人がいるからこそ、その環境を実現できる場です。共に学び、夢を叶えましょう。



INFORMATION

創立年	1951年	2026年度入学法科大学院合格実績 (2026年1月9日現在、各研究室調べ)
法曹界のOB・OG	90名以上	● 中央大学法科大学院 …………… 1名
所属室員数	24名(男:9名/女:15名)	
2025年司法試験合格者	2名	
2025年司法試験予備試験合格者	2名	